

定時制課程

普通科 定員40名

本校定時制課程は、様々な理由により働きながら学ぼうとする青少年に対し、高等学校教育を受けられるよう昭和23年に設置されました。修学年限は4年間、入学定員は40名となっています。

【スクールポリシー（生徒育成方針）】

入学者の受入れに関する方針

- 1 学びへの意欲を失っていない者
- 2 自らの成長を願っている者
- 3 自らの変化を模索している者
- 4 自らの未来をより彩りのあるものとしたい者

【教育課程】

- 1. 基礎・基本からしっかりと学べる教育課程
- 2. 中学校の学習内容の学びなおしができる授業
- 3. 資格取得奨励（日本語ワープロ検定・表計算検定の各3級以上）

【カリキュラム】（令和5年度入学生 教育課程表）

1年	現代の国語 ③	地理総合 ③	数学Ⅰ ③	生物基礎 ②	体育 ②	保健 ①	英語 コミュニケーションⅠ ④	情報Ⅰ ②	総合探究 の時間 ①	LHR ①
2年	言語文化 ②	公共 ②	数学Ⅰ ③	地学基礎 ②	体育 ②	保健 ①	英語 コミュニケーションⅠ ④	情報処理 ②	総合探究 の時間 ①	LHR ①
3年	国語表現 ②	歴史総合 ③	数学Ⅱ ②	化学基礎 ②	体育 ②	美術Ⅰ ②	英語 コミュニケーションⅡ ③	情報処理 ②	総合探究 の時間 ①	LHR ①
4年	国語表現 ②	政治・経済 ②	数学Ⅱ ②	物理基礎 ②	体育 ②	美術Ⅱ ②	英語 コミュニケーションⅡ ③	課題研究 ②	総合探究 の時間 ①	LHR ①

【学校生活】

- 1. 制服はありませんが上靴は指定となります。
- 2. 夏場はJRや自転車通学する生徒が多いです。アルバイトとの兼ね合いなど条件を満たせば、自家用車通学も認められています。

【学校行事】



個人面談週間（年2回） 奉仕活動 交通安全講話 映画観賞 避難訓練 性に関する講話
宿泊研修（1学年） 見学旅行（3学年） 薬物乱用防止講話 SNS講話 進路講話 防災講話
校内生活体験発表会 スクールカウンセラー講話 救急救命講習

【生徒会行事】：元気いっぱい。



【給食】：食事をしっかりとって、授業を受けます。

2名の給食調理員さんによる自校調理 給食費月額4,500円（年額45,000円：令和4年度4月現在）
代表的メニュー：ドリア、カツレツ、スパイシーフライドチキン、きのこライス、夏野菜カレー、ラーメン、三色丼、豚汁など



【部活動】

バドミントン部…定通体連石狩支部大会、定通体連石狩支部新人大会

- 令和2年度定通体連石狩支部新人大会女子団体戦優勝、女子個人戦第3位
- 令和3年度定通体連石狩支部大会女子団体戦優勝、女子個人戦準優勝・第3位
- 令和4年度定通体連石狩支部大会女子団体戦優勝、男子団体戦第3位
- 令和4年度定通体連全道大会女子団体3位

ビジネス部…ビジネスに関する幅広い分野での知識・技能の習得を目指す。
漫画・イラスト研究部…全国高校生イラスト・マンガグランプリ出品

【資格取得の状況】

○本校授業で対応している資格

日本情報処理検定協会主催日本語ワープロ検定（3級～最高2級） 情報処理検定（表計算）検定（3級～最高準2級）

【進路指導】

- ・1～3学年で毎年、レディネステスト（職業適性検査）実施
- ・毎年、各学年で外部講師による進路講話、進路相談員による個別面談（4学年は就職試験に向けた指導に重点）を実施
- ・アルバイトの奨励（他校定時制に比べてアルバイト就業率が高い）
- ・1～2学年対象専門学校出前授業（隔年実施）
- ・2～3学年対象インターンシップの実施
- ・在学中の奨学金相談（定通北海道学資金など）
- ・進学に向けた奨学金相談（日本学生支援機構給付型奨学金及び貸与型給付金、その他団体奨学金）



	進 学	主 な 進 路 先 名
令和元年度卒業生	札幌商工会議所付属専門学校 岩見沢市医師会付属看護高等専修学校 札幌リハビリテーション専門学校	
就職	ANAクラウンプラザホテル札幌 自衛官候補生 株式会社宮野工業 株式会社林自工 ネットトヨタ道都株式会社	
令和2年度卒業生	進 学 せいとく介護こども福祉専門学校	
就職	株式会社セノ北海道支社（株）ライオンエクスプレス トップワーク株式会社 セイコーマート 居宅介護事業所Gracias	
令和3年度卒業生	進 学 北海道芸術デザイン専門学校 専門学校札幌デザイナー学院	
就職	株式会社東光ストア イオン北海道株式会社	

【生徒の声】

私は中学校時代、学力は普通でほぼ毎日出席していましたが、同級生との人間関係や人数の多い集団での生活が上手くできていませんでした。全日制の高校に進学しましたが、中学校よりもさらに人数が増えた環境ではやはり馴染むことができず内気な性格になり、同級生だけではなく先生方とも良い関係を作ることができませんでした。

その後、母の勧めでその高校を辞めて、江別高校定時制に入学することになりました。最初は不安でしたが、少数での学校生活はクラス全員がお互いをよく知ることができ、協力し合える環境が素晴らしいと思いました。先生方も生徒それぞれのことをよく見て、ひとりひとりと真剣に向き合ってくれるので、とても良い学校だと感じました。そこで私は、いままで出来なかったことに挑戦したいと考え、生徒会長になることを決めました。

定時制課程の良い点のひとつとしてアルバイトに励むことができます。多くの生徒が朝や昼からアルバイトに行き、その後に登校しています。早い段階から働くことに慣れることができ、生活リズムを崩さずに生活することができています。私は卒業後の進路を就職と考えているので、この経験は必ず進路活動に活きてくると思います。進路についても先生方がサポート・応援をしてくれるので、自分の道を進むことができると思います。

そして学校行事も多く行われ、充実しています。同学年だけではなく、他学年とも交流を深めることができ、先輩・後輩という関係をしっかりと全生徒が理解しています。硬くならず楽しく行事に取り組むことができます。

また、定時制では授業が始まる前に給食を食べます。お二人の調理員さんが栄養バランスの良い温かな料理を毎日提供してくださることで、私たちの健康面も支えてくれています。

高校進学に不安や悩みがある方は、ぜひ江別高校定時制を見学しに来てください。

4年生 大西あまね（第74期生徒会長）

